

情報ネットワーク

高島高等学校進路通信
2013. 6. 28発行

1学期期末テストが終了しました。勉強した成果がきちんと出せましたか？3年生は、いよいよ求人がはじまります。就職希望の生徒は求人票に必ず目を通す生活を習慣づけていきましょう。2年生は、インターンシップを控えて、事業所訪問を行いました。インターンシップの3日間は思っているよりも意外と緊張し疲れるものです。体調管理を怠らないようにして下さい。1年生は「大学・企業見学会」をとおして現場にふれ、自分の将来を考える糧としてほしいと思います。以下に先生方の報告を掲載します。

東北学院大学 佐藤 暁子先生

平成26年度入学試験について

(1) 推薦入試

- ・指定校推薦・文系1学科のみ学科変更可能。変更申請締め切り8月31日(土)最終決定9月上旬に該当する学校にお知らせする。

数年前から指定校推薦でも不合格者が出ている。(過去に4名)

→問題点：小論文をまともに書かない。700字指定なのに50字とか。常識のない生徒はいる。その点はしっかりご指導をお願いしたい。

- ・資格取得推薦・経営学科のみ。商業高校でなくても指定の資格を持っていれば受験可能。
- ・スポーツ推薦・担任、監督などから直接大学に相談してほしい。大学の監督との連絡調整で受験可能かを決める(無駄な受験はさせない)

ランク S(国際大会レベル)・A(県大会優勝、東北3位内、全国6位内)・B・C

- ・文化活動の推薦・今年度より対象となる活動から「生徒会活動」は削除。部活動など、3年間を通して中心的な役割だったか(部長とは限らない。)具体的な実績を示す証明があればなおよい。定数が少ないので競争率は高い。

(2) AO入試(担任所見欄有)

- ・出願資格・申請しても資格に値しないと判断すれば受験できない(門前払いもある)。エントリーシートの内容、成績(3.5が目安)等を含め判断。

エントリーシートは具体的に書くこと。オープンキャンパスで参加した授業について、教授名、何に興味関心を持っているか、なぜ希望しているのか、面接官を納得させられる内容に。

- ・評価が良ければ定員を超えても合格させたい。逆に合格に値しない生徒が多い場合は定員を大幅に下回ってもよいと、入試担当には伝えている。

(評定が低くても合格している場合もあるし、逆に評定が高くても不合格の場合もある。)

- ・第一次選抜の評価の基準

A・特段の事情が無い限り合格

B・合格の可能性が高いが第二次選抜の結果次第では不合格もありうる

C・不合格の可能性が高いが第二次選抜の結果次第では合格もありうる。

小論文で挽回できれば合格の可能性はある。

(例：文学部英文学科 26名受験 20名合格

教養学部人間科学科 14名受験 1人合格 →学科によって違う。)

D・不合格

- ・試験日程 A日程とB日程で同じ学科は受験できない。

例：A日程で英文科を受験して不合格だった場合、B日程では別の学科を受験することはできる。

その際、A日程での結果は反映されないので心配しないで受験してほしい。

(注意点：英文科においては昼間主と夜間主の2コースあるが同じ学科なので別日程で受験はできない。)

- ・一次選抜内容・面接30分(教員2名：受験生1名)
経済学科のみグループディスカッション(4人)
- ・二次選抜内容・小論文(過去問あり)・面接

ABCまで二次
選抜の出願可。

(3) 一般入試

- ・前期日程と後期日程で定員が違うので注意。
- ・全学部型・学部分割型→学科を越えて併願する場合に有利。それぞれ出願は必要。

全学部型	2月1日(土)	全学科から1科目受験可能
学科分割型	2月2日(日)	指定された学科の中から1科目受験可能
学科分割型	2月3日(月)	指定された学科の中から1科目受験可能

例：2月1日(土) 第一希望 経済学科受験
2月2日(日) 第二希望 英文科受験
2月3日(月) 第一希望 経済学科受験

(4) センター利用入試

- ・3科目以上受験した場合は高得点の科目を合否判定に使用。
科目ごとの差が出ないように偏差化して均して合否判定する。



平成25年度 ベネッセ入試結果説明会 小野 崇先生

1 全体概要

○H25年度センター試験結果について

- ・社会環境の悪化→理系学部の人気、資格志向
- ・前年度より受験者数増(センター試験の難化で私大の併願強まった)、及び平均点の低下により慎重な出願傾向。特に文系に志望校の変更が多い。

2 国公立大 新課程入試について

- 数学 目立った変更はない
- 理科 理系 専門2科目のみ
教育 基礎2科目+専門1科目
看護 基礎2科目は不可欠

3 主な国公立大の状況

○山形大学

- ・人文、地域教育で易化→福島大が難化
- ・理、工、看護難化→秋田大、岩大が易化

○山形県立保健医療大

- ・志願者数減で易化→昨年度の揺り戻しか 英文が多いので、日頃から英文に親しむ必要あり。
夏頃のジャパントイズから実際に出題された。

○宮城大学

- ・全体的に難化→資格取得に関わるコース多い。

○福島県立医大

- ・全体的に難化だが、看護の最低ラインは400/900なので狙い目か。

4 感想

社会が不景気で理高文低の傾向。工業系や資格取得できる学科、コースを持つ大学は人気。山形県もそうだが、隣県の国公立大学も単純な揺り戻し現象が起こっているの、そこをつくことで合格に近くなると感じた。2013年度入試結果をよく分析すること。来年度は山大の理系全体的にチャンスがありそう。

情報ネットワーク

高畠高等学校進路通信
2013. 7. 16 発行

夏休み、各大学・専門学校では、オープンキャンパスが行われます。主な学校の開催日を紹介します。申し込み方法など、詳細な案内は教室の掲示または各学校のHP、進路室で確認して下さい。今号の報告は「面倒見のいい大学」として知られる東北公益文科大学です。



開催日	時間	大学・学校名
7/14(日)・7/27(土)	9:50~16:00	山形県立米沢女子短期大学 山形県立米沢栄養大学(仮称)
7/20(土)・7/21(日)	11:00~15:00	東北公益文科大学
7/20(土)・8/10(土)	10:00~13:30	山形調理師専門学校
7/20(土)	13:00~16:00	山形県立保健医療大学
7/21(日)・7/28(日)・8/4(日)	10:00~	東北文教大学・短期大学部
7/21(日)・8/18(日)	10:00~15:00	羽陽学園短期大学
7/27(土)	10:00~12:30	山形大学 医学部
7/27(土)・7/28(日)	10:30~16:00	東北芸術工科大学
7/28(日)	9:30~15:45	山形県立産業技術短期大学校
7/28(日)・8/10(土)	9:30~14:30	山形医療技術専門学校
7/30(火)・8/2(金)	13:30~15:30	三友堂看護専門学校
8/1(木)	9:30~11:30	山形厚生看護学校
	13:30~15:30	
8/2(金)	9:30~16:30	山形大学 工学部
	10:40~16:00	山形大学 農学部
8/3(土)	9:30~16:00	山形大学 人文・地教・理学部
8/3(土)・8/31(土)	12:00~16:00	山形美容専門学校
8/3(土)・4(日)	9:00~15:00	東北学院大学(工学部は8/4)
8/10(土)・8/11(日)	11:00~15:00	東北公益文科大学
8/24(土)・8/31(土)	9:00~14:00	米沢調理師専門学校
8月24日(金)・8月25日(土)	10:00~16:00	立教大学 新座キャンパス

【東北公益文科大学 大学説明会】

報告者 佐藤暁子先生

①公益学部長挨拶

- ・市民に開かれた学校として地域密着を目指し作られた大学
- ・社会のニーズ、企業のニーズに応じた学生を育成
- ・2014年より2系5コースに組み直した。地域の課題解決能力をつけるため演習の授業を増やした。国際社会で活躍できる人材を育成するために留学制度も充実させている。専門の基礎知識を身につけることが社会が求めていること。手厚く支援していきたい。

②大学紹介

- ・2014年度より2系5コースのカリキュラムに改編。
- ・少子高齢化、人口減少における地域の問題を解決できる人材を育成できるよう、幅広い分野の知識を身につけさせる。コースに軸足を置きながら他のコースの授業もとれるカリキュラムとした。
- ・公務員試験対策に力を入れている。年間174コマの講座を開講。大手専門学校の講師が講義を担当。
- ・社会福祉士の合格者は東北でもトップ(44.4%)
- ・短期語学留学・・・今年度よりアメリカのクレイトン大学、アイルランドのコーク大学も提携。長期留学をしても4年間で卒業が可能
- ・インターンシップ・社長インターンシップを実施。就職に有利
- ・今年度より1年のみ全寮制とした。

③就職について

- ・平成24年度は過去最高の就職率90%
- ・60%が卸売・小売業とサービス業 県内就職6割弱
- ・就職支援体制の充実→キャリア開発センターの開設(学年ごと体系的にスケジュールを組んで実施している。)
- ・公務員対策の充実。2013年度は新卒者10名既卒者3名の合格者

④入試・奨学制度について

- ・AO入試・・・今年度より4回実施、募集人員昨年度比10名増。小論文600字70分と面接30分。面接は10分間のプレゼン(模造紙に写真を貼る、プリントを配るなど、それぞれ工夫必要。)後、プレゼン内容の質問。
- ・指定校推薦・・・募集人数が昨年度より20名増加。
面接・調査書。合格者は必ず入学金27万円免除。

- ・公募推薦・・・ 募集人数が昨年度より 30 名減少
小論文 600 字 70 分。面接。調査書。
全体の評定平均が 3.5 以上、または国語・数学・地歴・公民・理科・外国語の
評定平均値が 4.0 以上の教科が 1 つ以上ある者。または評定平均値にかかわ
らず部活動や諸活動、資格取得などで大きな実績をあげた者。
他大学との併願可能。奨学制度の充実（減免型奨学生制度）
スポーツ特待生もあり。
- ・一般入試・・・前期（60 名）・後期（15 名）の実施。いずれも 2 科目型。前期は必須科目
＋選択科目を事前を選択。後期は当日に問題を確認してから 2 科目選択
学費全額免除奨学生制度、給付型奨学生制度、特待生制度など奨学制度が最も
充実している。
- ・センター利用・・・大学個別の入試は実施せず。時間的、費用的、地理的に負担が少ない。一般
入試と併用すると受験料が割り引かれる利点もある。

<奨学制度>

- ・学費全額免除奨学生制度・・・一般入試受験者のみ 10 名程度
- ・給付型奨学生制度・・・一般入試受験者のみ 10 名以内 年額 48 万～96 万給付
- ・減免型奨学生制度・・・AO・公募推薦・センター利用受験者若干名。4 年間で最大
210 万円減免
- ・特待生制度・・・指定校推薦（3 名以内）一般入試受験者前期 10 名、後期若干名
4 年間で最大 210 万円減免
- ・入学金免除制度・・・指定校推薦受験者全員 入学金 27 万円免除
- ・スポーツ特待生制度・・・AO、公募推薦、指定校推薦受験者若干名

<卒業生より>

野球部のマネージャーになり、苦勞の
絶えない生活を送っていますが、なん
とか暮らしています。高畠高校野球部
も大会が近く頑張っていると思いま
すが、全力尽くして頑張ってください。
応援に行きます！！

小松諒司

現在寮生活で親元を離れての生活ですが、成長できた点
が二つあります。一つは生活すべての責任が自分に課せ
られるので今までにないほど自分のマネジメントをしっ
かりできるようになりました。二つ目は 24 時間寮生たち
と過ごすことで自分を見直すことができ、自分に足りない
ものを吸収することができました。この経験は社会に
出てからも必ず必要になる力だと思います。 浅井佑介

1 年生は全寮制なので他の地域の人たち
との交流もあり、非常に楽しい生活を送
っています。大学に行こうと考えている
人はなぜ大学に行きたいのか、大学で何
をしたいのか、自分の中で考えをまとめ
ておくことが大切です。3 年生のみなさん、
進路実現に向けて頑張ってください。

山田岳人

後輩諸君、悩んだらとりあえず前へ進め。停滞した
らとりあえず一歩踏み出せ。酒田の地吹雪のように
前が見えなくてもとにかくそこから動いてみる。止
まってちゃ何も変わらない。何かが違うなと思っ
たら戻るのもいいので、誰かが前に進んだら、一人ず
つでもついていけ。そうすればでかい波になるから。
あと、演劇部頑張れ！超頑張れ！！元部長より。

高橋 春

